

現代自動車グループ向けエンジンバルブ 供給支援に関する当社の対応について

株式会社NITTAN（本社：神奈川県秦野市および東京都新宿区、代表取締役社長：李 太煥、以下「当社」）は、2026年3月に韓国国内において発生した自動車部品サプライヤーの工場火災により、現代自動車グループのサプライチェーンに影響が生じている状況を受け、同グループに対するエンジンバルブの供給支援について検討・対応を進めることといたしました。

本件は、当社グループが長年にわたり培ってきたエンジンバルブ製品に関する量産技術、ならびにグローバルに展開する生産・品質管理体制を活用し、自動車産業におけるサプライチェーンの安定化に寄与することを目的としたものです。

【背景】

2026年3月、韓国において自動車用エンジン部品を製造する部品メーカーの工場で大規模な火災が発生しました。これにより、現代自動車グループを含む一部自動車メーカーにおいて、エンジン部品の供給に制約が生じております。当社といたしましては、エンジンバルブメーカーとしての責務のもと、関係先からの要請を受け、可能な支援の在り方について検討を開始いたしました。

【支援内容の概要】

対象製品：自動車用エンジンバルブ
(傘中空エンジンバルブをはじめとする排気用エンジンバルブ)

対応形態：当社の既存量産拠点を活用した補完的な供給支援

品質対応：現代自動車グループの品質基準に準拠

なお、供給条件や開始時期等の詳細につきましては、現在、関係先と協議・調整を進めております。

【今後の対応】

当社は、引き続き品質確保および安定供給を最優先に取り組むとともに、グローバルサプライヤーとして自動車産業全体の信頼性向上に貢献してまいります。

※本件による当社の業績影響につきましては、現時点で軽微であると見込んでおりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。